

愛の家だより

令和7年
10月号

知的障害者総合福祉施設 愛の家
発行責任者 渡會 幸喜
編集責任者 森口 威

気持ちも環境も明るくなりました！

愛の家本棟改装工事報告

完成へ向けてスパートのかかる新作業棟と増築工事については前回の愛の家だよりにて、お知らせさせていただきましたが、今回は本棟地域交流スペースと食

堂の改装工事も併せて実施しましたのでご報告させていただきます。

地域交流スペースについては拡張工事を行い、窓を増やすことで、前回より明るくなり、壁紙も全て張替えを行いました。

食堂も壁全面のパネルを張り替え、明るい印象になりました。

今後はLEDの埋め込み交換工事も予定しております。

今後も利用者さんが気持ちよく過ごしていただけるよう、環境改善にしっかり取り組みたいと思います。

さて、児童部の増床工事は引き渡し済み、ベッドやカーテンなどの家具の準備が整

い、利用者さんの生活も始まりました。

増床に伴う定員20名から30名への増員につきましては職員配置基準に係る採用人数が揃っていないため現在も定員は20名ですが、職員配置が整いしだい定員増の申請を行う予定となっております。

次回も新作業棟増築棟の情報についてお伝えいたしますので、みなさま、お楽しみに！

事務 森口 威



児童部増築棟新居室



食堂の壁もきれいになりました！

アート展に向けて！

今年度は新作業棟完成を記念して、愛の家アート展を竣工に併せて実施する予定にしております。

利用者の皆さんもアート展に向け一生懸命に作品作りに取り組んでいただいておりますので、完成作品を一部ご紹介いたします。



新作業棟「まるのわ」にちなんで「わ」を書きました！

10月に入り、朝晩の空気にも少しずつ秋の深まりを感じるようになりました。◆先日閉幕した大阪・関西万博は、多くの人が未来への希望を共有する場となり、私たち福祉の現場においても「つながり」や「共生」というテーマを改めて考えるきっかけとなりました。◆当施設においても、いよいよ作業棟の建設が最終段階を迎えています◆11月19日には無事に引き渡しが予定されており、長い準備期間を経て新たな環境が整うことを職員一同、心待ちにしています。◆新しい作業棟では、利用者の皆さんがより安心して充実した活動を行い、達成感を感じられる場となるよう工夫を凝らしていきたいと思っております。◆これからも地域と共に歩み、未来に向けた「人と人との輪」を広げていく施設づくりを進めてまいります。◆追加工事については改めてご報告させていただきます。（渡會）

深日小学校6年生来所、人権研修会を開催しました！



工房みさきに深日小学校6年生が人権学習に来所されました。

服部リーダーから「福祉の仕事とは？」「障がいとは？」「工房みさきの活動について」クイズを交え学び、その後、実際の作業班に児童が入り、ご利用者から作業の説明を受けて取り組む交流会をもちました。

先日めだか喫茶に参加した際に、多奈川小学校の先生から「工房みさきに見学にいてもいいですか？」とお声かけいただきました。次は、どんな出会いがあるか、今から楽しみです！！

工房みさき 城間 陽子

11月・12月の予定

＜11月の予定＞

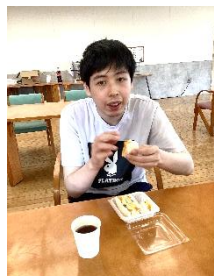
- 11月 11日（火）工房みさき保護者会
- 11月 17日（月）保護者会役員会・サービス向上委員会
- 11月 25日（火）工賃支払日
- 11月 28日（金）帰宅日
- 11月 30日（日）帰所日

＜12月の予定＞

- 12月 9日（火）工房みさき保護者会
- 12月 22日（月）保護者会役員会・サービス向上委員会
- 12月 25日（木）工賃支払日
- 12月 29日（月）帰宅日
- 1月 3日（土）帰所日

現在、愛の家では新型コロナウイルス、インフルエンザは終息しているため、帰宅制限はおこないませんが、帰宅中の手洗い・うがいなどの基本的な感染対策は引き続き、お願いいたします。

愛の家民生サロンを開催しました！



フルーツサンド！おいしかったです！
民生委員の皆さまいつもありがとうございます！

10月にボランティアに来てくださった方

サロンを開催していただいた

民生委員の皆さま

工房みさきにて日中活動支援を

してくださった方

ありがとうございました。